

男性育休促進セミナー

～育休はリスクではなく、組織力と人材力を高めるチャンス～

開催結果報告

長崎県 県民生活環境部 男女参画・女性活躍推進室

2. 講演内容の概要

NPO法人ファザーリング・ジャパン九州 代表理事 森島 孝 氏

「笑っている父親増やす」ことをミッションに、九州全域でパパ講座や企業の男性育児休業推進、自治体の事業支援などを行う。父親の育児参画を通じて、より良い社会の実現を目指し幅広く活動中。

<講演内容>

「男性育休の鍵を握るイクボスとは～誰もが活躍できる、魅力ある職場へ～」

★男性育休を取得することの企業や個人のメリット ★取得に向けた企業・個人の意識、体制の方法 など

社会保険労務士法人アドバンス 代表社員 所長 伴 芳夫 氏

福岡県福岡市生まれ。大手私鉄企業の鉄道営業企画職などを経て、現在の社会保険労務士法人アドバンスに入職。2015年より同法人の代表社員所長に就任。その他、複数の企業・団体に役員・理事・評議員を務める。主な活動として、企業の人事・労務コンサルティング、セミナーの講演活動、ワーケーション推進アドバイザーなど。

<講演内容>

「人手不足を理由にしない経営へ～働き方から会社を立て直すために必要な視点と実践法～」

★働き方を変える必要性 ★働き方改革や男性育休取得ができた具体的な取組 など

長崎労働局

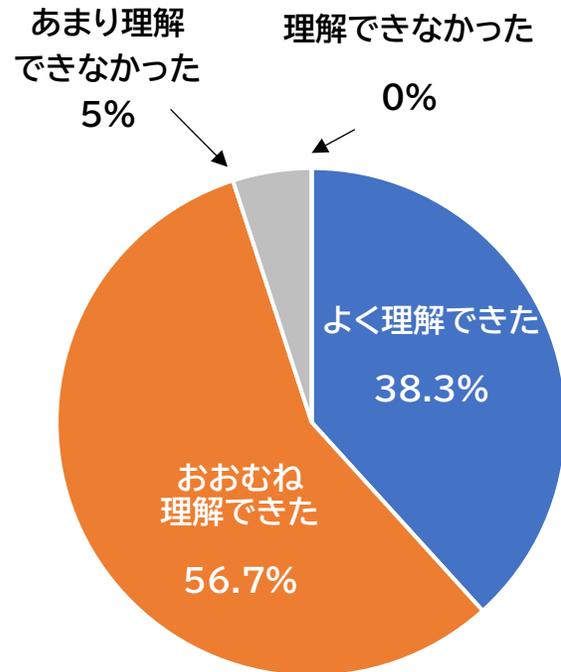
「育児・介護休業法の改正について」

★令和7年改正、現在の制度のポイントなど

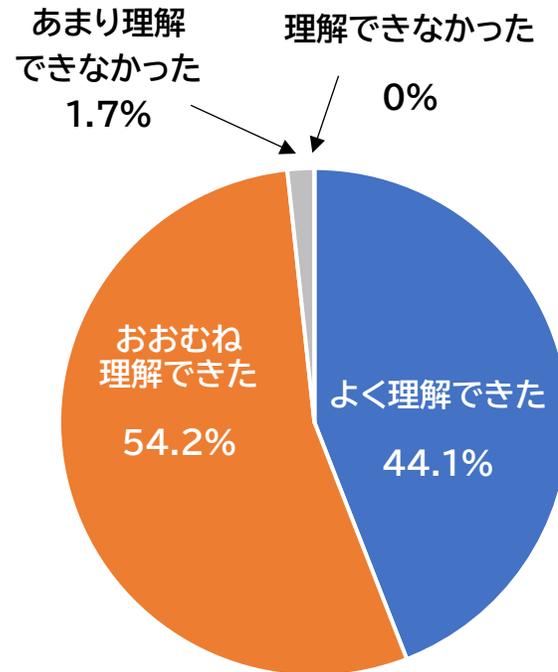
3. 参加者アンケートの結果

参加者の9割以上が講演内容について肯定的な評価

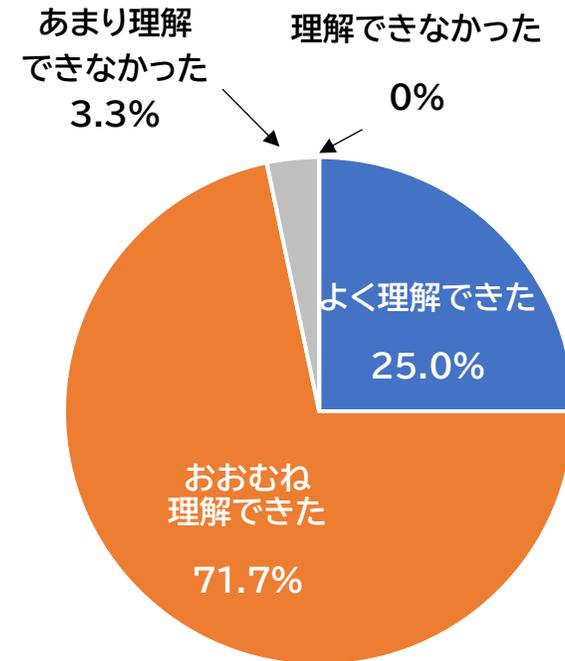
セミナーの内容について理解度を教えてください



第1部



第2部

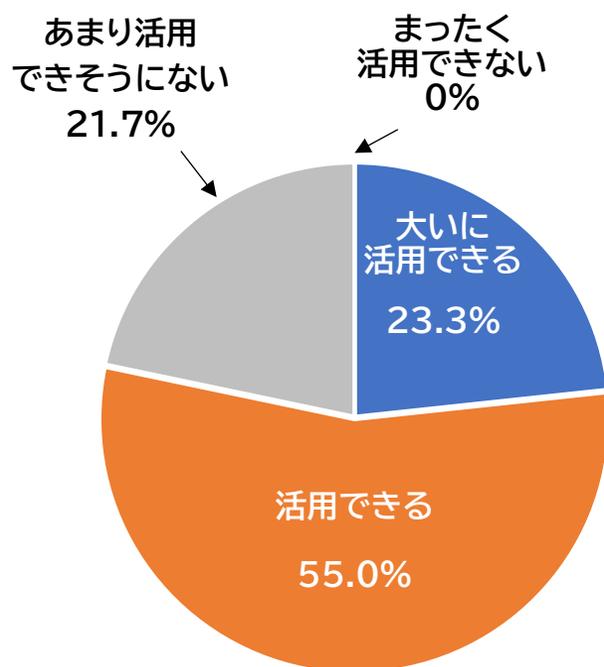


第3部

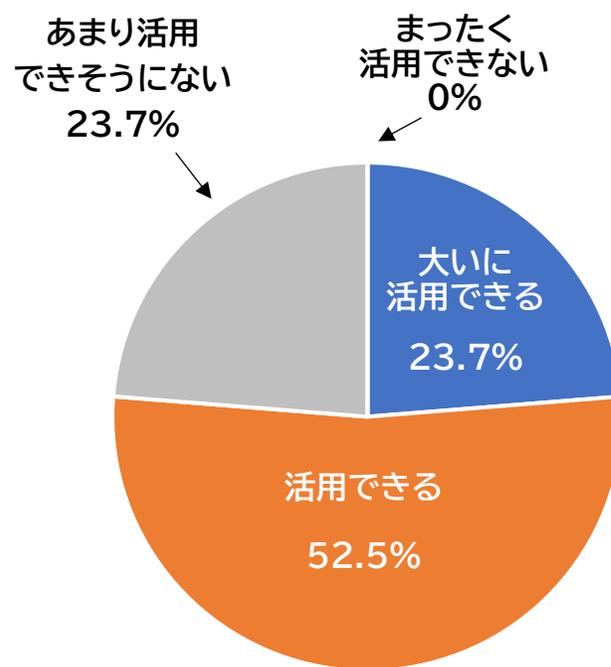
3. 参加者アンケートの結果

参加者の8割以上が講演内容について自社や個人で活用できそうと評価

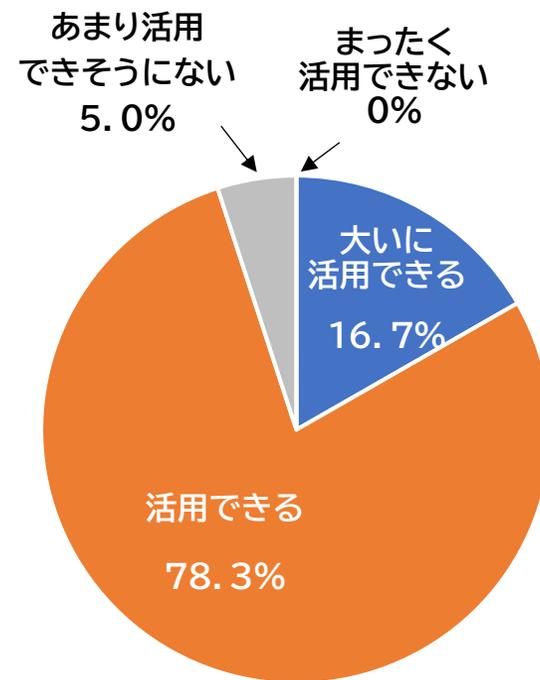
セミナー内容について活用できそうですか？(自社、個人など)



第1部



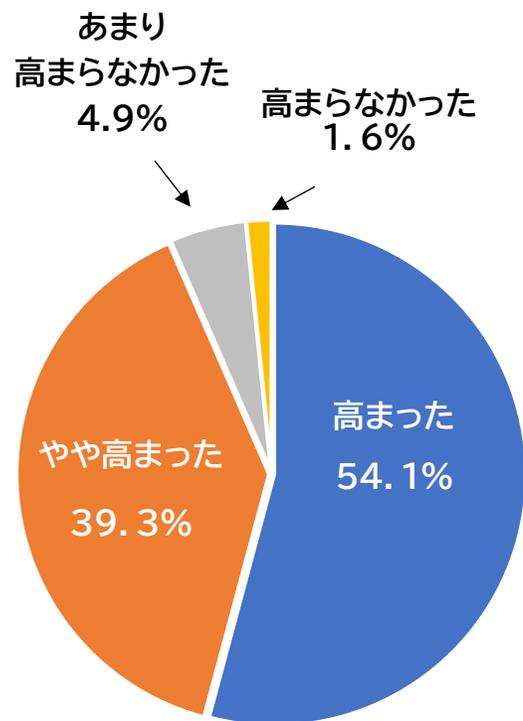
第2部



第3部

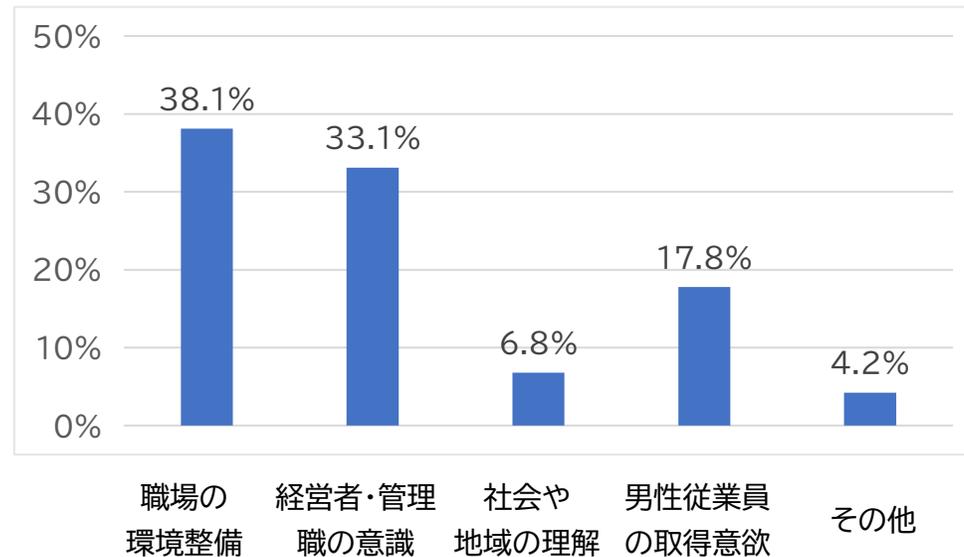
3. 参加者アンケートの結果

セミナー全体を受講して、
男性の育休取得促進の意識は高まりましたか？



約93%が意識が高まったと回答

男性の育休取得を促進するために大事なことは？
(複数回答可)

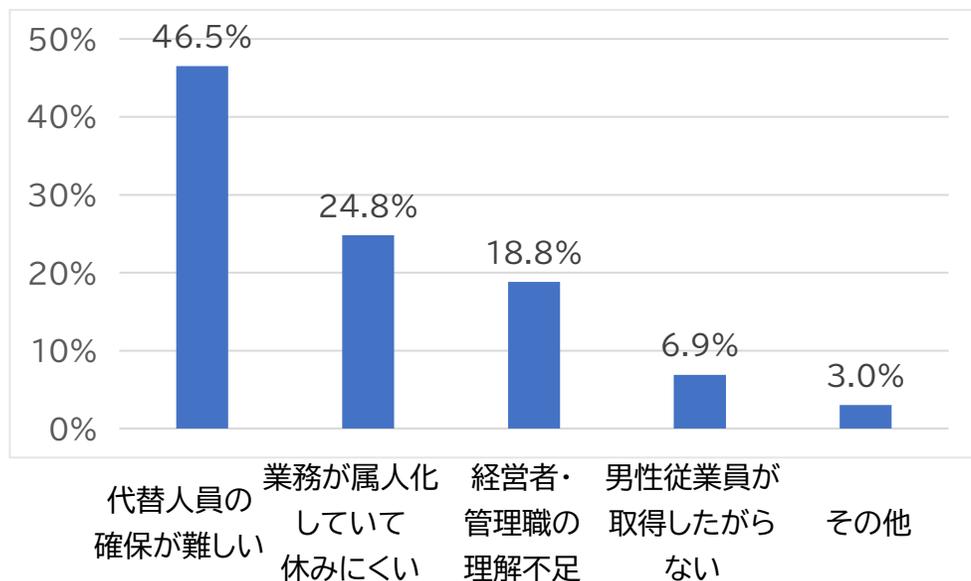


その他の回答(自由記述)

・人材の確保、当たり前だという世論の理解 等

3. 参加者アンケートの結果

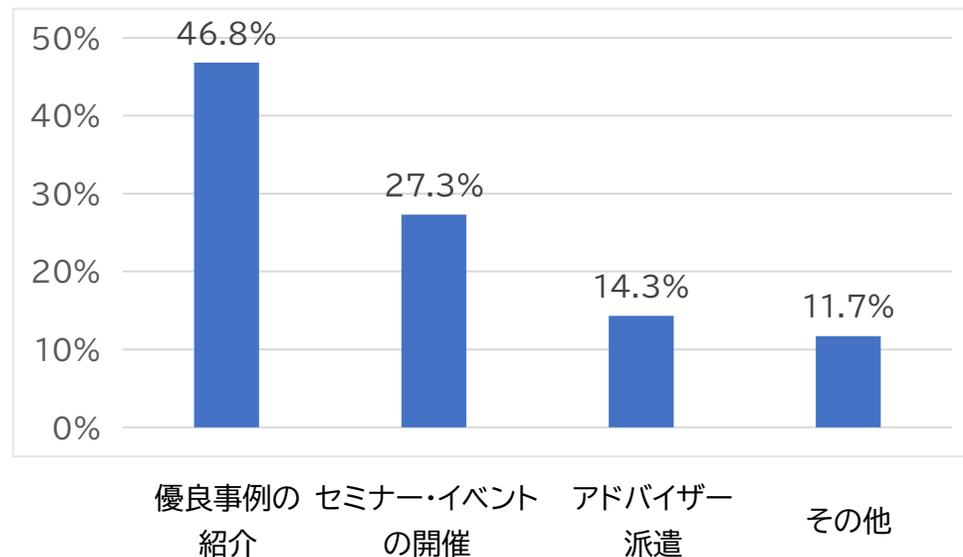
自社で男性の育休取得を促進する際の課題は？
(複数回答可)



その他の回答(自由記述)

・対象者が少ない・いない 等

男性の育休取得促進に関して行政に期待することは？
(複数回答可)



その他の回答(自由記述)

・人材確保
・補助金や代替人員の確保
・手当の拡充
・取得者の周りへの手当の拡充 等

3. 参加者アンケートの結果

セミナーの感想(自由記述)

- 大手企業の男性育休取得率は、増えてきているのではないかという印象をもっているが、中小企業等はなかなか難しいのかもしれない。まずは経営者の意識改革及び、2週間位でもいいのでと、ロールモデルを作っていけると取得しはじめるのではないかと感じた。
- 男性育休取得の現状や背景が分かり、また、取り組むべき原因や対応策のヒントが分かった。
- 20代～30代は育児休業を取得することが当たり前の感覚だが、管理者世代の理解が追いついてない状況にあると思う。
- スーパーフレックスタイム制を導入したことで、ライフスタイルに合わせた勤務時間を選択できるようになっただけでなく、労働時間の自己管理ができるようになったというお話は新しい発見だった。

当日の様子

当日はオンラインでの開催です。
約100名の企業・団体の経営者、管理職、
人事担当者等に参加していただきました。

